

第4章  
「文化の森」の創造に向けた  
上野公園の整備イメージ

本章では、第3章で示した、「文化の森」の創造に向けた、上野公園の整備イメージを例示する。

## 1. 上野公園の整備イメージ

上野公園の整備を推進していくにあたって、歴史や現状の特性等を踏まえ「ゾーンとエリア」、「主軸」に分け、それぞれの整備に関する基本的な考え方を以下に示す。

### (1) ゾーンとエリア

上野公園が持つ上野の山と不忍池という地形的特性を踏まえ、面的に2つの大きな『ゾーン』に分ける。

また、機能や歴史的な位置づけを踏まえ、6つの『エリア』に区分し、それぞれの整備イメージを示す。

#### ① 上野の山ゾーン（36ページ図参照）

上野の山は、江戸時代から受け継がれてきた豊富な歴史資源と、明治時代以降の我が国を代表する文化施設が集積している。

公園のみどりの中に歴史資源や文化施設が溶け込み、「文化の森」にふさわしい空間が形成されているとともに、文化施設や大学等関係機関の連携により、魅力のある多様な文化を世界に向けて発信するゾーン。

##### A. 竹の台・文化施設エリア

- ・ 魅力のある多様な文化イベントの開催が可能な「文化の森」の中核となる広場を創出する。
- ・ 明るい樹林地や広場などの屋外空間で気軽に飲食を楽しむことができる場とする。
- ・ 東京都美術館の出入口の新設やアプローチの改善、恩賜上野動物園の魅力を高める正門周辺の整備等により、文化施設と公園との一体感を創出する。

##### B. JR上野駅公園口周辺エリア

- ・ 上野駅公園口からの安全で円滑な歩行者動線を確保し、「文化の森」にふさわしい入口広場とする。
- ・ 周辺施設と一体となった魅力的なプロムナードを形成する。

##### C. 寛永寺清水堂など歴史資源エリア

- ・ 寛永寺清水堂や旧寛永寺五重塔等の文化財、上野の歴史を伝える記念碑等を適切に保存する。
- ・ 江戸図絵等に描かれた寛永寺清水堂から不忍池方面への眺望景観を再現する。

#### D. 桜ヶ丘エリア

- ・ 上野の山で初めて江戸庶民に開放された花見の場所であり、多種の桜が楽しめる花見の場として復活させる。

#### E. 袴腰エリア

- ・ 上野の山とまちとの重要な結節点としてふさわしい風格ある入口広場とする。

### ② 不忍池ゾーン（36 ページ図参照）

不忍池は、都心に残された貴重な親水空間であり、江戸時代から庶民に親しまれた景勝地である。蓮見をはじめとする伝統的な行事・催事が行われる等、下町文化が息づく場所である。

下町文化を守り伝える活動と休息や散策を楽しめる場とするとともに、不忍池から見た上野の山の良好な景観形成を図るゾーン。

#### C. 寛永寺清水堂など歴史資源エリア

- ・ 不忍池畔や弁天堂から見た寛永寺清水堂や上野の山等魅力ある眺望景観を再現する。

#### F. 不忍池エリア

- ・ 不忍池畔で休息や散策を楽しめる園路や広場を設ける。
- ・ 蓮見を楽しめる親水性を高めた池畔とするとともに、蓮の生育環境や水質の改善を図る。

## （2）主軸

上野公園において、特に重要である3つの軸線について、整備の基本的な考え方を示す。

### ① 袴腰と東京国立博物館を結ぶ軸

江戸時代に上野のまちから袴腰を経て寛永寺の根本中堂・本堂に至った参道が、現在でも公園の主要な動線として変わらずに機能している。また、竹の台広場の噴水越しに見る東京国立博物館本館正面のピスタは、上野公園を代表する景観として、多くの来訪者に親しまれている。

桜並木の再生を図るとともに、竹の台広場から見る東京国立博物館本館のピスタを形成し、より魅力のある景観の形成を図る。

### ② JR 上野駅公園口と恩賜上野動物園正門を結ぶ軸

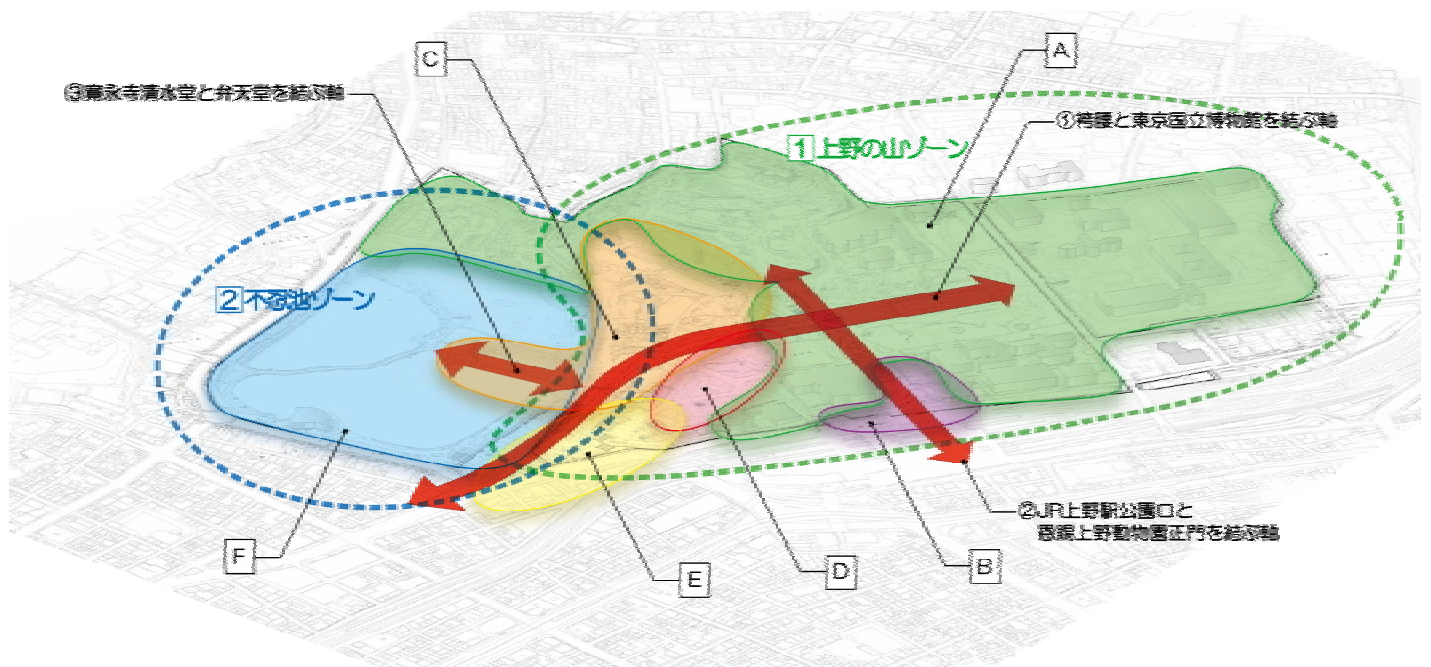
JR 上野駅公園口と恩賜上野動物園正門とを結ぶ軸は、多くの人々が利用する主要な動線であるとともに、竹の台広場で袴腰と東京国立博物館を結ぶ軸と直交する重要な軸線である。

JR上野駅からの来訪者を上野公園の中核である竹の台広場や各文化施設にスムーズに誘導するとともに、周辺施設と一体となった魅力的な景観をもつプロムナードの形成を図る。

### ③ 寛永寺清水堂と弁天堂を結ぶ軸

寛永寺清水堂から弁天堂・不忍池への眺望は、浮世絵にも描かれる等、江戸の名所として代表的な景観である。また、上野の山ゾーンと不忍池ゾーンを結ぶ主要な動線である。

寛永寺清水堂と弁天堂を結ぶ軸線を中心として、歴史的な景観の再現を図る。



#### ■ゾーン

- 1 上野の山ゾーン
- 2 不忍池ゾーン

#### ■エリア

- A 竹の台・文化施設エリア
- B JR上野駅公園口周辺エリア
- C 歴史資源エリア
- D 桜ヶ丘エリア
- E 袴腰エリア
- F 不忍池エリア

#### ■主軸

- ① 袴腰と東京国立博物館を結ぶ軸
- ② JR上野駅公園口と恩賜上野動物園正門を結ぶ軸
- ③ 寛永寺清水堂と弁天堂を結ぶ軸

図：「ゾーン」と「エリア」及び「主軸」





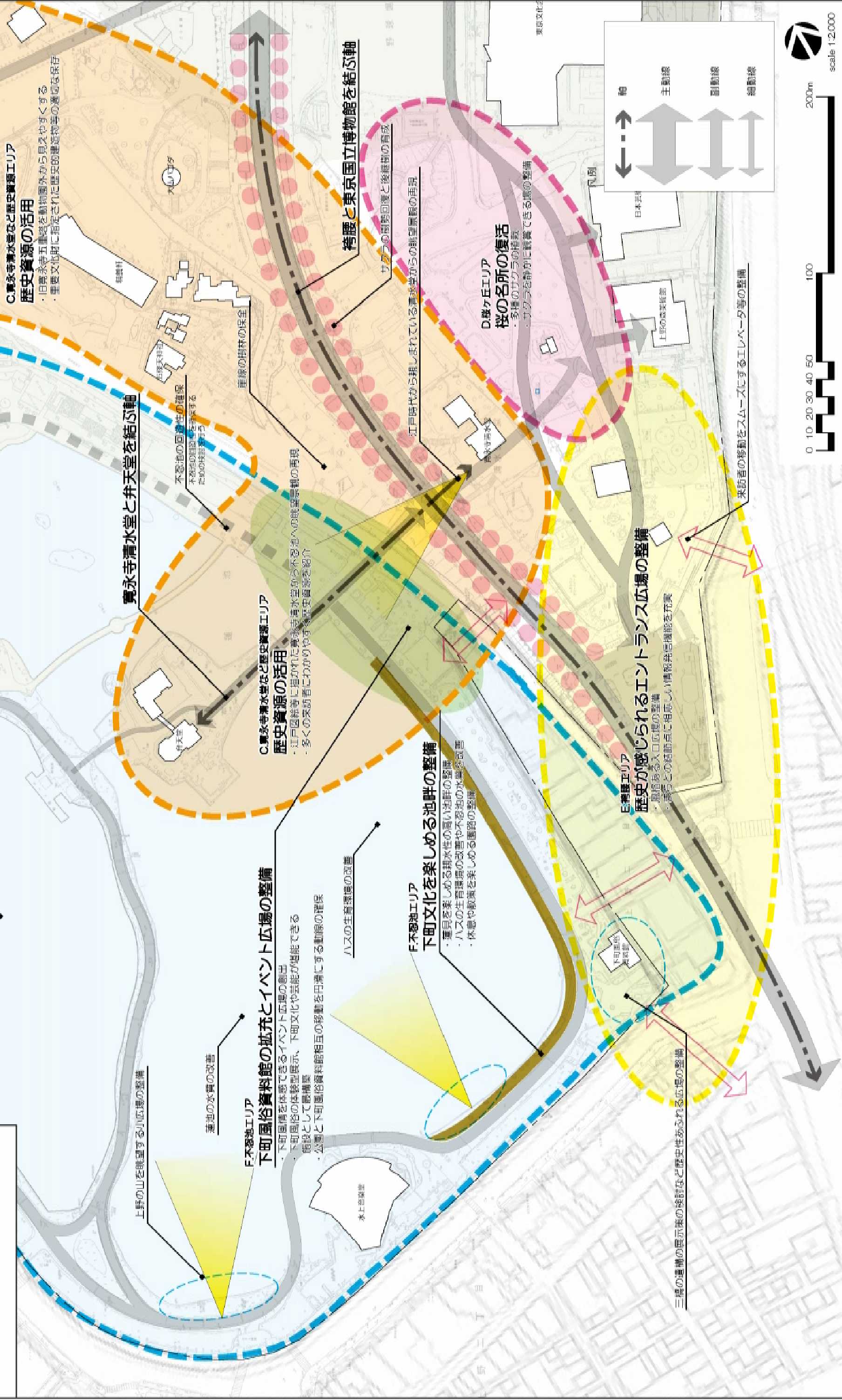
C.寛永寺など歴史資源エリア

D.桜ヶ丘エリア

E.袴腰エリア

F.不忍池エリア

ボート池の水質の改善



**C.寛永寺清水堂など歴史資源エリア**  
**歴史資源の活用**  
 ・旧寛永寺五重塔を動物園外から見えやすくする  
 ・重要文化財に指定された歴史館建造物等の適切な保存

寛永寺清水堂と弁天堂を結び軸

**C.寛永寺清水堂など歴史資源エリア**  
**歴史資源の活用**  
 ・江戸区給養に指定された寛永寺清水堂から不忍池への眺望景観の再現  
 ・多くの来訪者によりわかりやすい歴史資源を紹介

**F.不忍池エリア**  
**下町風俗資料館の拡充とイベント広場の整備**  
 ・下町風情を体験できるイベント広場の創出  
 ・下町風俗の体験型展示、下町文化や芸能が堪能できる施設として整備  
 ・公園と下町風俗資料館相互の移動を円滑にする動線の確保

ハスの生育環境の改善

**F.不忍池エリア**

**下町文化を楽しめる池畔の整備**  
 ・通見を楽しめる親水性の高い池畔の整備  
 ・ハスの生育環境の改善や不忍池の水質を改善  
 ・休憩や観賞を楽しめる遊路の整備

袴腰と東京国立博物館を結び軸

サクラの回廊回復と後継樹の育成  
 江戸時代から親しまれていた運水堂からの眺望景観の再現

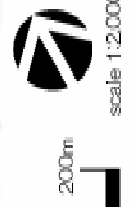
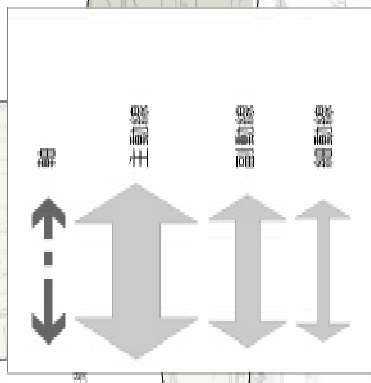
**D.桜ヶ丘エリア**

**桜の名所の復活**  
 ・多種のサクラの植栽  
 ・サクラを静かに観賞できる場の整備

江戸屋敷エリア

**歴史が感じられるエントランス広場の整備**  
 ・風情ある入口広場の整備  
 ・誘導などの結節点に相応しい情報発信機能を実現

来訪者の移動をスムーズにするエレベーター等の整備



A.竹の台・文化施設エリア

「文化の森」の中核となる大広場を創出 イメージパース（例）



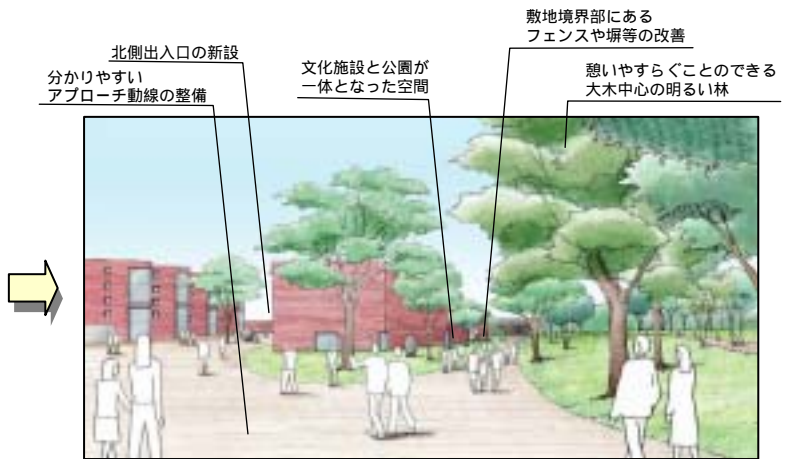


A.竹の台・文化施設エリア  
文化施設と公園の一体感の創出 イメージ（例）

○現況写真と整備後のイメージスケッチ



東京都美術館周辺の現況



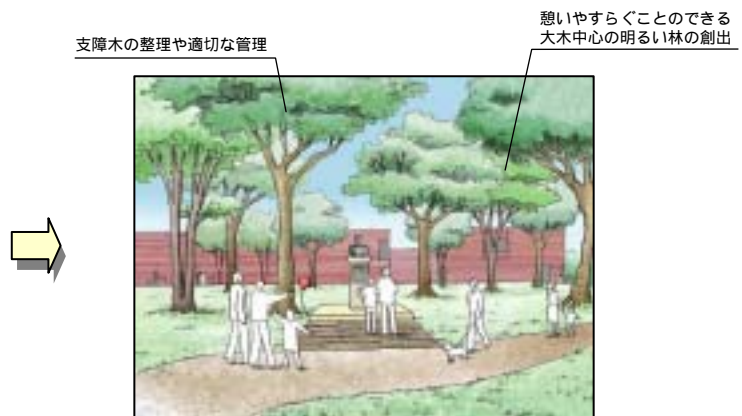
東京都美術館周辺のイメージスケッチ

A.竹の台・文化施設エリア  
「文化の森」の中核となる大広場を創出  
（憩いやすらくことのできる大木中心の明るい林を創出） イメージ（例）

○現況写真と整備後のイメージスケッチ



樹林内の現況



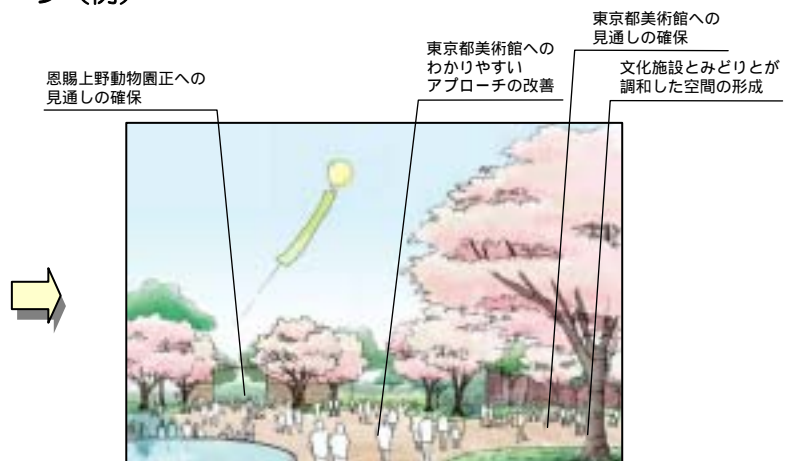
樹林内のイメージスケッチ

A.竹の台・文化施設エリア  
動物園の魅力をもつめる正門周辺の整備  
東京都美術館の改修と周辺整備 イメージ（例）

○現況写真と整備後のイメージスケッチ



恩賜上野動物園・東京都美術館周辺の現況



恩賜上野動物園・東京都美術館周辺のイメージスケッチ



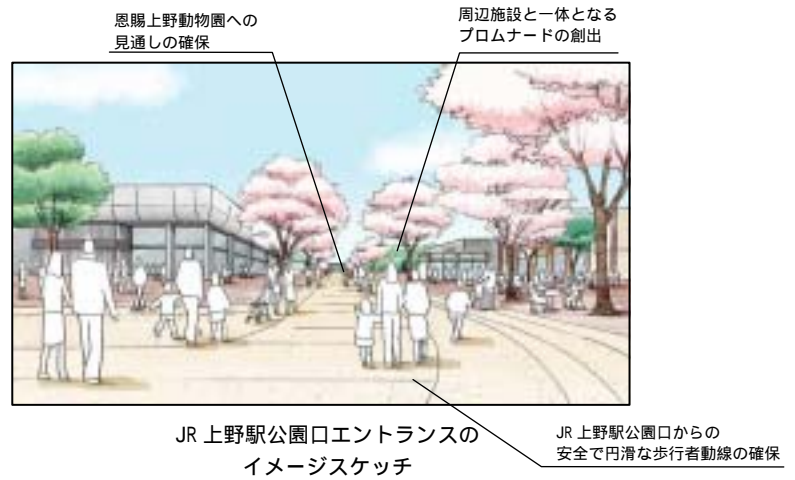
## B. JR 上野駅公園口エリア

### 「文化の森」の顔に相応しい入口広場の整備 イメージ（例）

○現況写真と整備後のイメージスケッチ



JR 上野駅公園口エントランスの現況



JR 上野駅公園口エントランスのイメージスケッチ

JR 上野駅公園口からの安全で円滑な歩行者動線の確保

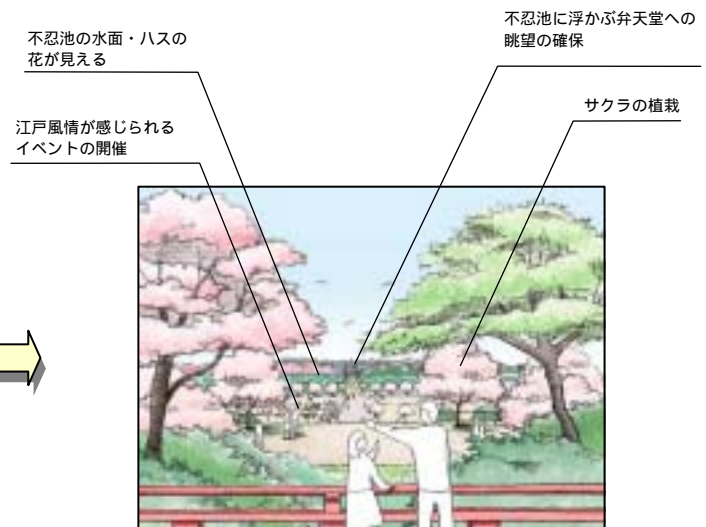
## C. 寛永寺清水堂など歴史資源エリア 歴史資源の活用（歴史的景観の再現）

### イメージ（例）

○現況写真と整備後のイメージスケッチ



寛永寺清水堂からの眺望の現況



寛永寺清水堂から不忍池への眺望のイメージスケッチ

